

利用者からの声及び対応策

利用者からの声、課題

10月8日からTeCOTが本格稼働し、渡航者等が新型コロナウイルス感染症の検査を受けることが可能な医療機関を検索・予約できるようになったが、稼働後、TeCOTコールセンターや当省webサイトには主に以下のような利用者からの要望・質問等が寄せられている。（詳細は別紙参照）

（医療機関）

- ・予約枠の登録に手間がかかり不便。まとめて登録することはできないのか。
- ・検査価格は、税込と税抜のどちらで登録すればよいのか。
- ・TeCOTに登録したが、渡航者から予約申請が来ない。その他の医療機関の予約状況はどうなっているのか。

（渡航者）

- ・中国政府が指定する医療機関をTeCOTで検索できるのか。
- ・医療機関を検索すると、条件に合致する医療機関の予約枠が全て表示されるため見づらい。
- ・新型コロナウイルス検査証明機関登録簿（以下、登録簿）が見づらいので、エリアや所要時間等で絞り込みできるようにしてほしい。
- ・空港や空港周辺の医療機関で検査を受けることはできるか。

対応策

こうした要望等を踏まえ、利用者の利便性向上やTeCOTの認知度向上の観点から、以下の対応策を実施。

- ① システム改修：利便性向上等の観点から改修を実施。（詳細は資料4参照）
- ② 広報活動：日本経済団体連合会、日本貿易会、関西経済連合会、九州経済連合会向けの説明会で約400名に対する説明を実施し、当省関係団体（約1000団体）宛てにも周知文を送付済み。今後、JETROのメルマガ（配信先約37,000）による周知や、企業等のニーズに応じた説明会等を行う予定。
- ③ 登録簿：利便性向上の観点から、10月中に日本語と英語表記それぞれ分けて公表予定（同時にTeCOTの英語版HPを掲載予定）。なお、HP上での掲載方法については、ファイルをダウンロードせずに参照する方式等、改善策を検討中。

(別紙)利用者からの声

(医療機関)

- ・予約枠の登録に手間がかかり不便。まとめて登録することはできないのか。
- ・予約枠を日付ごとに登録するのは面倒。複数の日付をまとめて登録できるようにしてほしい。
- ・唾液検査の場合、検査・受付も短時間で可能。予約枠を細かく設定できないか（例えば20分ごと）。
- ・検査価格は、税込と税抜のどちらで登録すればよいのか。
- ・TeCOTに登録したが、渡航者から予約申請が来ない。その他の医療機関の予約状況はどうなっているのか。
- ・連絡先となる電話番号を複数登録したいが可能か。
- ・特定地域の医療機関を抽出できるか。
- ・中国の指定医療機関となるには、どうすればよいか。
- ・ハワイ州の指定医療機関となるには、どうすればよいか。
- ・検査証明書を発行する際に医師のサインが必要となっているが、署名ではなく印字でも問題ないか。

(渡航者)

- ・医療機関を検索すると条件に合致する医療機関の予約枠が全て表示されるため見づらい。
- ・登録簿が見づらいので、エリアや所要時間等で絞り込みができるようにしてほしい。
- ・登録簿をPDF形式ではなく、excel形式で公開するか、オンライン上でデータ検索が可能ないようにしてほしい。
- ・海外の大学に行く日本人留学生もTeCOTを利用できるようにしてほしい。
- ・中国政府が指定する医療機関をTeCOTで検索できるのか。
- ・空港や空港周辺の医療機関で検査を受けることはできるか。
- ・PCR検査を受ける際の補助制度はないか。
- ・TeCOTのHPは英語対応しているか。
- ・アジアの国別検査情報の一覧はあるか。
- ・企業の従業員が個人で予約したり、企業の代表者が予約する場合も想定されるが、柔軟に対応できるか。
- ・旅行会社が陰性証明も含めてパッケージで商品を提供できれば効率的だが、旅行会社とは連携しているのか。